吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2024-25

創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長：紙谷幸弘 幹事：清水良寛 クラブ会報委員長：合田 昇

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1968回例会 令和7年6月16日 今週の歌 「週に一度の」 卓話 「一年の総括」 瓜生 晴彦 クラブ奉仕担当理事 近藤 亘 青少年奉仕担当理事 橋本 徹也 S.A.A.	第1969回例会 令和7年6月30日 今週の歌 「大阪しぐれ（都はるみ）」 卓話 「次年度活動方針」 榎原 一滋 会長エレクト 「一年間の総括」 紙谷 幸弘 会長

さあ~いこう！ 新たな時代に向かって

清水(大)副会長、
松竹芸能の芦田様の司会でスタート

ドローンでセレモニー
「45」見えますか？

紙谷会長、記念例会の挨拶

後藤市長から祝辞を賜りました。

柴田会頭から祝辞を賜りました。

大橋ガバナーからお言葉を
頂戴しました。

米山奨学生のダンさんに
奨学金が授与されました。

尾家パスト会長から
寄付をいただきました。

第1967回 創立45周年記念例会及び、記念懇親会

会 長 挨拶

紙谷会長

吹田西ロータリークラブ創立45周年記念例会並びに記念懇親会に後藤市長・柴田会頭を始めと致します地域関係者の皆様、並びに大橋ガバナーを始めと致しますロータリー関係者の皆様、本日はお忙しい中ご臨席賜り、誠にありがとうございます。

当クラブは創立以来、地域と震災復興支援及び国際交流・国際社会に貢献する様々な活動を展開してまいりました。45周年という節目を、こうして皆様と共に迎えることができましたことは、歴代会員の方々のご尽力と地域の皆様方のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当クラブは1979年6月10日に創設され、正しくは明日が創立記念日となります。我々の目指すものは5年後の50周年に向け、クラブで掲げた5年間のビジョンの元、新しい時代を築き上げていくことです。

今年度特に私たちが力をいれてきたのは奉仕の精神を大切にしながら、教育支援、環境保護、地域活性化など様々な活動を行いながら地域の子もたちから大人の方までを含めた多くの方々にロータリークラブの存在をPRし我々の活動を知ってもらうことでした。

ロータリークラブって、「こんなことをしているのか!」と少しでも興味を持っていただける活動を行ってきました。これが会員拡大、社会貢献につながると確信し実践致しました。このミッションは次年度・次々年度まで引き継ぎ実施していきたいと思えます。

さて、この記念の年にあたり、私たちはいくつかの特別な事業を実施致しました。

まず1つ目がYPE (Young Professional Exchange) 事業として、米国シアトルのロータリークラブと連携し、研修生の相互派遣を行いました。これは本日お越しの大橋ガバナーも大きく携わっている事業ではございますが、私たちは日本からの研修生を送り出すとともに、シアトルからの研修生をお迎えし、1週間にわたる交流カリキュラムを通じて、文化理解と友情の絆を深める貴重な時間を共有しました。

またその節には吹田市役所への訪問と後藤市長と研修生たちの情報交換なども行いました。後藤市長、お忙しい中、ありがとうございます。若者たちの成長を目の当たりにし、国際交流の意義を強く感じた事業となりました。

2つ目は、元阪神タイガース監督 矢野燿大様の45周年特別講演会では、リーダーとしての在り方や挑戦を続ける力について、深く心に響くお話をいただきました。

3つ目はテノール歌手ケーシー橋本様の「音楽でつなぐ希望と平和」をタイトルに記念コンサートを行

い、多様な文化的背景から得られた知見と、国際感覚の重要性について、大変勉強させていただきました。

直近では豊津公園に江坂地区の歴史を記(しる)した「榎坂郷」のモニュメントを設置し吹田市教育委員会に寄贈致しました。これは地域の文化と歴史を次世代へ継承する象徴として、多くの方にご覧いただける意義深い取り組みとなりました。

こうした事業を通じて、ロータリーの理念が今の社会においても確かな光となり、次の世代へとつながっていく手応えを感じております。

これからも私たちは、「奉仕」と「友情」の精神を胸に、より良い未来を築く活動を続けさらなる発展を目指してまいりたいと思えますのでこれからもご支援の程宜しくお願い致します。

本日ご列席いただきました皆様に心より感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

来賓紹介

- ・吹田市長 後藤圭二様
- ・吹田商工会議所
会頭 柴田 仁様、専務理事 山口 淳様
- ・吹田商工会議所青年部 会長 樋上大介様
- ・江坂企業協議会 会長 石井博章様
- ・公益社団法人吹田青年会議所
理事長 奥谷康人様、専務理事 山口弘毅様
- ・豊津第一小学校PTA会長 吹田市議会議員 泉井智弘様
- ・大阪西本願寺常照園 園長 小川健二郎様
- ・木瀬部屋 宇良関、美ノ海関、金峰山関、
マネージャー 嶋本博文様
- ・こいや祭り実行委員会 OB 尾池理恵様
- ・第26回こいや祭り実行委員会 実行委員長 土井修人様
- ・2024-25年度YPE研修生 橋本将大様
- ・2024-25年度国際ロータリー第2660地区
ガバナー 大橋秀典様、
ガバナー補佐 上本 博様、
ガバナー補佐エレクト 前田要之助様
- ・吹田ロータリークラブ 幹事 伊藤真理様
- ・吹田江坂ロータリークラブ
会長 八橋志夫様、次年度幹事 船崎敏伸様
- ・熊本中央ロータリークラブ
副会長 平田耕一様、会長エレクト 大熊暢子様、
幹事 盧麗娜様、メンバーの皆様

来賓挨拶

●吹田市長 後藤 圭二様

45周年、誠にありがとうございます。まだまだ先を予感させる「45」という数字です。万博の話になると、前は1970年でした。岡本太郎さんが掲げた「人類の進歩と調和」というテーマで開催されました。「人類の進歩」で「技術の進歩」とは言っていません。

それから55年経ちましたが、技術は進歩しました

が、国際紛争は続いています。

「調和」が進んでいません。ぜひ、新しい時代新たな時代に向かって、皆さんと共に頑張りたいと思いますので、引き続きこれからもよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

●吹田商工会議所 会頭 柴田 仁 様

創立45周年、誠におめでとうございます。創立以来、地域のため、また、職業を通じて地域の経済、或いは町おこしを推進してこられました。

商工会議所の会員企業もロータリークラブと同じように、地域に貢献していくという大きな目標を持っております。そういった意味でもこれからも連携をさせていただきたいと思ひます。

●第2660地区ガバナー 大橋 秀典 様

創立以降、地域のみならず、世界を対象とした奉仕活動に邁進され、すばらしい成果を上げてこられたことに敬意を表したいと思ひます。

清掃活動、献血、迷惑駐車排除パトロールなどを長年続けておられました活動もさることながら、その活動の深さに感心します。

国際奉仕に関しても、スリランカのコロンボセントラルRCと姉妹クラブ締結を行い、その後、スリランカ国での職業訓練者を設置されたり、友好クラブであるタイのナコンパノムRCと共同で水と衛生の事業を継続されています。

しっかりと相手国のニーズを汲んだ奉仕事業が続けられたこと、それは熱い友情があってこそだと思ひ、感心しております。

明日は熊本の皆様と大阪・関西万博に行かれると伺っております。天候が心配ですが、友好が深まる楽しい1日になることを心よりお祈り申し上げます。

今後ともますます親睦を発展され、地域社会に大きなマジックをされることを心より祈念いたしまして創立45周年のお祝ひの言葉とさせていただきます。

出席報告 出席委員会 佐藤委員長

- 会 員 数 40名 出席会員数 34名
- 来 客 46名 本日の出席率 91.89%
- 5月26日の出席率（メーキャップ含む）100%

ニコニコ箱 橋本(徹)SAA

本日は23名の方からご協力をいただきましたが、当クラブ会員からのニコニコ箱は来週の例会で報告させていただきます。熊本中央RCより、大枚を頂戴しております。誠にありがとうございました。お陰様で今期目標の200万円を達成する事ができました。

本日のニコニコ箱	131,750円
累計のニコニコ箱	2,120,600円
累計のニコニコB	27,000円

熊本中央ロータリークラブ紹介

熊本中央ロータリークラブ 副会長
平田 耕一 様

創立45周年を迎えられましたことに、心よりお祝ひ申し上げます。誠にありがとうございます。紙谷会長はじめ、会員の皆様には日頃から、ロータリーの目的に基づき、奉仕活動、青少年育成と地域社会に根差した幅広い奉仕活動を行われております。

また、9年前になりますが、地震がないと言われておりました熊本に大震災があり、忘れてはならない悲しい出来事がありました。

その節は吹田西RCの皆様が、熊本の益城小学校におきまして、復興相撲も開いていただき、多くの子供たち、先生方、父兄の皆さんが喜び、元気が出たことに、深い敬意と感謝の念を表す次第であります。本当にありがとうございました。

閉会挨拶 橋本(徹)パスト会長

皆さん、本日は吹田西RC45周年記念例会に参加していただきまして、ありがとうございました。

本当に5年前の40周年の記念式典の時は、案内状をすべて用意して送る準備までしたいましたが、コロナ禍で中止になって、本当に大変に残念な思いをしました。

その時に作成したのが、この吹田西RCビジョンで、地域社会奉仕活動、そして友情を育むということで、これを40周年から50周年の基準にしよう。そして、あの時は今後10年の目標と行動計画ということで7項目を掲げさせていただきました。

これを作った後、その数年間は、本当にロータリークラブが思うように活動ができず、拡大どころか減少していました。今年度紙谷会長の指示のもと、ビジョンを見直そうということで検討して参りました。会員全員にアンケート、意識調査をさせていただきました。そしてクラブ戦略計画委員会でいろいろ協議を経て、最終的にはこのビジョンをそのまま続けようということを経会で確認し合いました。

この思いを、志を、忘れずに一歩ずつ進んでいきたいと思ひます。そして最後になりますけれども、ここにおられる皆様方の今後、変わらぬご支援をお願いいたしまして、閉会の挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

懇親会の司会は青木会員が務めます。

懇親会、少し緊張が解けて会長挨拶

尾家パスト会長による乾杯！

A.M.ダンスインターナショナルスクールによるショウタイム

ナコンパノムRC会長からビデオレターが届きました。

熊本中央RCからご出席いただきました。

金峰山関、宇良関、美ノ海関にお越しいただきました。

記念例会&懇親会は理事中心で企画されました。

40周年(当時)会長の橋本(徹)パスト会長による閉会挨拶

手に手つないで~♪

つくる友の輪~♪

輪に輪つないで~♪

最後は「Vamos!」の掛け声でフィナーレ